



審判副委員長



戦評用紙

種別 **バレーボール (聴覚)** 会場 **大野市エキサイト広場総合体育施設体育館**

平成 **30** 年 **10** 月 **14** 日 日曜日 第 **2** 日目

B コート 第 **6** 試合

1回戦(第 試合) 準決勝(第 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 1 試合)

◎試合結果 (該当する種別にレ印)

勝利チーム	}	25 — 10	}	1 沖縄県
福井県 2		15 — 25		都道府県、指定都市名
都道府県、指定都市名		25 — 17		都道府県、指定都市名

【審判員】

主 審： 田畑 亮祐 副 審： 宮前 憲一
 記録員： 齊藤 志穂 A・S： 宗信 昭子 A・S： 土田 祐美子

【戦 評】

記載者： 廣瀬 智之

沖縄県と福井県の交流戦。あきらめない守備を持ち味とする沖縄県と丸山（香）選手を中心とした攻撃を行う福井県の対戦となった。

第1セット、福井県は、安定したレシーブから丸山（香）、源谷選手を中心とした攻撃で序盤からリードを広げる。沖縄県も松川選手のスパイクで反撃を試みるが、福井県丸山（彩）選手がサーブポイントを連続で決めて突き放し、このセットを取った。

第2セット、沖縄県は安定したレシーブと松川選手を中心とした攻撃と新垣選手のサーブで序盤からリードを奪う。福井県も丸山（香）選手を中心とした攻撃を行うが、沖縄県は川崎選手の好レシーブもあり、得点を重ねてセットカウント1-1とした。

第3セット、福井県は源谷選手を中心とした攻撃で序盤からリードする。沖縄県も、松川選手を中心に反撃するが、福井県の粘り強いレシーブで連続得点を奪えない。沖縄県も、仲門選手のサーブで追い上げるが、着実に得点を重ねた福井県が勝利した。